

三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	平成22年度第5回会議					
開催日時	平成22年11月26日（金）午前9時30分～11時00分					
場 所	三沢市役所 本館4階 大会議室					
出席者	会 長	小渡 章好	委 員	高橋 武志	委 員	坂本 幸子
	委 員	宮崎 倫子	委 員	田中 和男	委 員	三浦清隆（代理）
	委 員	小笠原 和彦	委 員	佐藤 範幸	委 員	山田 和男
	委 員	松島 正栄	委 員	鈴木 唯一	委 員	中野渡 進
	アドバイザー	吉田 樹	随 行	佐藤 美仁		
	三沢市 （事務局）	澤口政策財政部長、堀政策調整課課長補佐、出戸係長、種市主事 <千代田コンサルタント2名>、<ITS アライアンス1名>				
欠 席 者	委 員	桑嶋 豊士	委 員	種市 博幸	委 員	池田 守
	委 員	豊嶋 修	委 員	遠藤 恵介	アドバイザー	佐藤 慎二
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 会長挨拶 3 議 事 （報告事項） 第1号 三沢市コミュニティバス実証運行開始に関する報告について 第2号 三沢市コミュニティバスのダイヤ一部改正（H22.12.4改正）について （協議事項） （1）三沢市コミュニティバス実証運行に伴う各種調査の実施について （2）三沢市コミュニティバス愛称及び車両デザイン公募について （3）有限会社つばめタクシー一般乗合旅客自動車運送事業の計画について 4 閉 会 					
会議の経過及び審議結果（概要）						
<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 会 長 挨 拶 小渡会長挨拶 3 議 事 （報告事項） 第1号 三沢市コミュニティバス実証運行開始に関する報告について<別紙資料>と第2号 三沢市コミュニティバスのダイヤ一部改正（H22.12.4改正）について<別紙資料>を事務局から説明し、その後に各委員から承認をいただいた。 （協議事項） （1）コミュニティバス実証運行計画（案）について<別紙資料>と（2）十和田観光電鉄路線バスの路線新設及び旧廃止について<別紙資料>と（3）コミュニティバス実証運行に向けた広報準備について<別紙資料>を事務局から説明し、その後に各委員からご協議をいただいた。 （次頁、概要による） 						

< 概 要 >

【報告第1号 三沢市コミュニティバス実証運行開始に関する報告について】

※事務局より説明あり

事務局からの説明に対して全会一致で了承された。

(主な意見)

- ・あしあとランプはいろいろな情報伝達機能として使える要素を持っている。まだ実証実験が始まったばかりで最小限のものしかないが、今後、順次情報の充実をはかっていけば市民の皆さんには有益なものとなると思う。
- ・病院においてはバス停の位置など基本的な表示が不足していて、利用者からの問い合わせが多くいろいろ改善すべきところも見えてきた。
- ・バスに表示しているかめとうさぎのマークがわかりにくい。かめが丸にしか見えないという声が聞こえた。

【報告第2号 三沢市コミュニティバスのダイヤ一部改正（H22.12.4改正）について】

※事務局及び十和田観光電鉄株式会社より説明あり

事務局及び十和田観光電鉄株式会社からの説明に対して全会一致で了承された。

(主な意見)

- ・岡三沢線のダイヤ調整について三沢駅出発が10分繰り上がっているが、新幹線及び在来線ダイヤとうまく接続されない。病院までの輸送を確実にするという事に主眼を置いていて、また、冬季間の遅れを想定するとこのくらいでよいかと思うが、次年度以降鉄道ダイヤが改正になった時点でどの程度接続が図れるかを考えていく必要がある。
- ・病院から帰ってくるビードル線のダイヤの調整については微妙なところで、利用状況を注視していく必要がある。

【協議事項（1）三沢市コミュニティバス実証運行に伴う各種調査の実施について】

※事務局及び千代田コンサルタントより説明あり

委員からの意見をもとに事務局及び千代田コンサルタントにより適宜修正し、調査を実施することとした。

(主な意見)

- ・今回のバスダイヤは新病院へのアクセスを相当意識して編成していることから、逆に言うとそれ以外の方々から不満のようなものがあると想定される。
- ・コミュニティバスの満足度に関する問いについて、運行開始から1ヶ月ということもあり、実際に乗らない人の回答として、満足、不満の他にわからないという選択肢があっても良いのではないか。
- ・日常の主な行動に関する問いについて、コミュニティバスに関するアンケートなので、市内の行動を主に聞いてもいいのではないか。また、市外の行動については三沢駅までの交通について聞ければ良いのではないか。

- ・乗車人数については、バスの運転手からの協力を得て連続した日程で調査できないか。バスの乗降者数は天候に左右されやすく、昨年の調査が夏、今年の調査が冬では人数の増減に根拠がなくなる。既に乗降者数を数えていただいている運転手もいるようだ。

【協議事項（２）三沢市コミュニティバス愛称及び車両デザイン公募について】

※事務局及び千代田コンサルタントより説明あり

公募方法及び決定方法について承認され、広報用チラシの詳細については事務局へ一任された。

（主な意見）

- ・資格の「市民」という部分は外しても良いのではないか。利用される方は市外の方もいらっしゃるはずなので。
- ・ポスターのようなものが作れるのであれば、温泉に掲示してもらうのも効果があるのではないか。
- ・愛称募集の際に愛称決定後にデザインの募集があることも周知できれば良い。
- ・この事業はコミュニティバスを知ってもらうことが目的なので、コミュニティバスに関する情報の提供場所（ホームページ等）を記載しておいたほうが良い。

【協議事項（３）有限会社つばめタクシー一般乗合旅客自動車運送事業の計画について】

※事務局及びつばめタクシーより説明あり

有限会社つばめタクシーからの計画提案について、全会一致で了承された。

（主な意見、質疑）

- ・新幹線利用者の八戸駅からの足がない状況はよろしくないと思っているところの提案で、ありがたい話。運賃も合理性のある設定ではないかと思う。
- ・運行開始日の確定と八戸駅での乗り場の調整が必要ではないか。
- ・小人運賃はどうなっているか。→小人運賃は大人運賃の半額とする。
- ・運行期間はどの程度を考えているか。→青い森鉄道のダイヤが整えば採算が取れなくなると予想されるので青い森鉄道のダイヤ改正のたびに变更していきたい。
- ・運行台数については運行車両２台、予備車両１台で計３台が必要ではないか。→修正
- ・地域の公共交通の確保のため速やかに進めてほしい。

以 上